

マイコン式全自動灰融点測定装置（石炭灰融点測定器）

商品番号: KT-TE21



前書き

このマイコン式全自動灰融点測定装置で灰の溶融性を評価します。1600°C対応の横型炉、自動昇温制御、C CD光学イメージング、およびソフトウェアによる記録機能を備え、一貫した実験室での熱分析を実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主なメリット
火力発電	微粉炭燃焼中のスラグ付着、クリンカー生成、ボイラー管の汚損を予測するための石炭灰融点の日常モニタリング。	ボイラーの停止防止、スートブローサイクルの最適化、ボイラー全体の熱効率向上。
石炭採掘・品質検査	契約上の熱品質仕様への準拠を確認するための、原炭および洗浄炭出荷の商用ラボ評価と認証。	透明性の高い品質文書の保証、配送トラブルの最小化、商用製品グレードの検証。
石炭ガス化事業	高圧同伴流および固定床ガス化炉における、スラグ排出挙動と液体灰粘度を評価するための石炭灰物溶融性の評価。	円滑な液体スラグ排出の確保、タップホールの閉塞防止、耐火ライニングの腐食低減。
冶金・コークス産業	高炉噴霧炭および冶金用コークス混合物における、透過性と溶鉄排出に影響を与える灰溶融性の評価。	円滑な降下、炉床運転の安定化、溶鉄生産性の向上。
バイオマス・混焼発電所	農業残渣、木質ペレット、バイオマス・石炭混合燃料における、複雑な灰溶融パターンと共晶相互作用の測定。	低融点のアルカリケイ酸塩相を早期に特定し、過熱器の壊滅的な腐食や汚損を防止。
燃焼研究・学術	合成鉱物混合物、添加剤による灰改質、および高温相転移速度論に関する詳細な科学的調査。	高レベルな学術研究のために、検証可能なデジタル写真証拠と正確な温度ログを提供。

パラメータ区分	仕様詳細 (KT-TE21)
製品識別子	KT-TE21
炉の向き	横型管状炉構造
発熱体	高品質炭化ケイ素 (SiC) 管
最高加熱温度	1600°C
温度センサー	白金ロジウム - 白金熱電対 (S型)
加熱制御アーキテクチャ	マイコン駆動の自動調整およびPID制御
昇温速度 フェーズ1 (< 880°C)	15°C/分 ~ 20°C/分
昇温速度 フェーズ2 (880°C ~ 900°C)	減速遷移ランプ: 15°C/分から1°C/分へ
昇温速度 フェーズ3 (900°C ~ 1600°C)	厳格な標準速度: 5 ± 1°C/分
規格準拠	GB/T 219-2004の熱プロファイル要件に厳格に準拠

パラメータ区分	仕様詳細 (KT-TE21)
光学イメージングシステム	統合型工業用CCDカメラアセンブリ
画像処理・識別	自動コーンエッジ追跡およびソフトウェアベースの相評価
動作環境・プラットフォーム	Windowsベースの分析ソフトウェアパッケージ
データアーカイブ・検索	標本写真、温度、加熱曲線のハードドライブ自動保存
加熱電源	220V ± 10%, 50 Hz
動作加熱電流	30 A